

2012年 新春・学習会



『社会保障と税の一体改革』に

私たちは、どう立ち向かうのか

「社会保障と税の一体改革」一言は巧みながら、その実は、社会保障制度改悪と消費税増税。政府は、「世代間公平」論で、高齢者と現役世代を分断しようという新たな手法で、この「一体改革」を国民に押しつけようとしています。合わせて、この改悪を前提にした、2012年度予算案の審議が国会で始まろうとしています。

「一体改悪」をやめさせるには、その内容をしっかり学び、それぞれの分野での反対運動の底上げと、『一体』となった国民的な反撃の取り組みが必要になります。

さらに、学習会ではどのような反撃の運動を進めていくのかを、具体化する意思統一の機会にもしていきたいと思います。多くの方の参加を、お待ちしております。

2012年1月17日(火) 18:30~20:30

場所 かでる2・7 520研修室(中央区北2西7)

講師 日本共産党国会議員

資料代 500円



【主催】

消費税廃止北海道各界連絡会 (連絡先) 〒060-0806 札幌市北区北6条西7丁目5-11 北商連内

電話 011-717-3800 FAX011-717-3805 メール hokusho@deluxe.ocn.ne.jp

北海道社会保障推進協議会 (連絡先) 〒060-0806 札幌市北区北14条西3丁目1-12

電話 011-758-2648 FAX011-758-4666 メール shahokyo@dominiren.gr.jp